

市民に親しまれる博物館をめざして (3)

構想検討委員会では、郷土を学び、市民に親しまれる博物館づくりをめざして基本構想の検討を進めておりますが、都留市にふさわしい施設として望まれる性格について触れたいと思います。

(1) 市史編纂事業を継承する施設

都留市史編纂事業は、昭和五十五年開始以来十五年を経過し、これまで資料所在目録六冊、資料編六冊を刊行し、本年度最後の巻となる通史編を刊行して完了いたします。

編纂事業の過程で、資料所在目録に収録された近世古文書は七十七家、三ヶ寺、五自治会の約四万七千点、細目次まで作成した近現代の行政文書の簿冊は、四二一六冊に達し、市史編纂室に寄託された近世文書は四家から二二六六六六、重要資料として複写した資料は一五七〇三点、山梨日日新聞から切り抜いた明治以降の都留市関係記事は一〇五〇〇点、他市町村などから寄贈を受けた図書類が約一〇〇〇冊にのぼっております。

これら貴重な資料を編纂事業終了後も散逸させることなく保存活用できる施設でなければならぬと思われまます。

(2) 八朔祭屋台並びに飾幕を保管展示する施設

八朔祭屋台と飾幕は、江戸時代後期に谷村の下町、仲町、新町、早馬町の四町で作られました。特に、屋台を彩った後幕・中幕・水引幕・泥幕などの飾幕は各町が競って豪華なものにし、葛飾北斎の銘と落款が刺繍された下町の後幕「虎」、藤原米之の銘が刺繍された仲町の後幕「桜に駒」、柳文朝の墨絵が描かれた早馬町の中幕「野馬」など、近世後期の谷村の繁栄と江戸との交流を物語るものとして、本市を代表する文化遺産であります。

しかしながら、これらの飾幕は傷みが進んだために昭和四十七年より修復事業を進めてきました。現存している飾幕は、後幕が四枚、水引・泥幕が六枚、中幕が二枚で、これまでに、後幕四枚、水引幕・泥幕二枚の修復が完了し、本年度中にはもう一枚泥幕が完成いたします。また、屋台も市民と一体となり復元が進められ、自治会で修復した早馬町の屋台に続いて、下町の

屋台も完成し、本年からは新町の屋台の復元に着手いたします。これらは、飾幕と一体となって本市を代表すると共に、他にあまり例を見ない貴重な文化遺産となります。これらを保存すると共に公開できる施設でなければならぬと思われまます。

屋台も完成し、本年からは新町の資料四十数点が当市に寄託されることになっております。これらは、戦国期の郡内地域を領有してきた小山田家の歴史を知ることができる貴重な資料であり、保管と共に展示することにより、施設の特色となるものと思われまます。

(4) 郷土の歴史や文化を学習するための施設

九月一日の八朔祭には、大名行列や早馬町屋台が繰り出され、普段あまり郷土の歴史や文化を意識しないで過ごしている人も、歴史ある街を実感すると共に、都留市に住んでいることが誇りに思える一日であったと思われまます。

郷土に対する愛着を深めるためには、まず自分たちの住む郷土を知ることから始めなければなりません。先月号で紹介した足立区立博物館や葛飾区立郷と天文の博物館も生涯学習の拠点として広く活用されております。

学校教育や生涯学習と連携し、郷土の歴史や文化を学習するための施設であると共に、四年間本市で過ごす都留文科大学生や市外からの訪問者にも本市のすばらしい歴史や文化を理解してもらおうための施設でなければならぬと思われまます。そのための展示の内容については、九月号の広

報で紹介し、現在詳細について検討中です。

(5) 既存の施設と連携した施設

市内には、明治期の学校校舎(県指定文化財)を活用した尾県郷土資料館や大正期の仁科家住宅(市指定文化財)を活用した都留市商家資料館があります。

尾県郷土資料館は、明治・大正・昭和期の教育資料・子どもの遊びや玩具など子どもの生活や文化に関する資料が、また、商家資料館では、織物仲買商を営んでいた仁科家の資料、織物、生活用具などが展示されております。

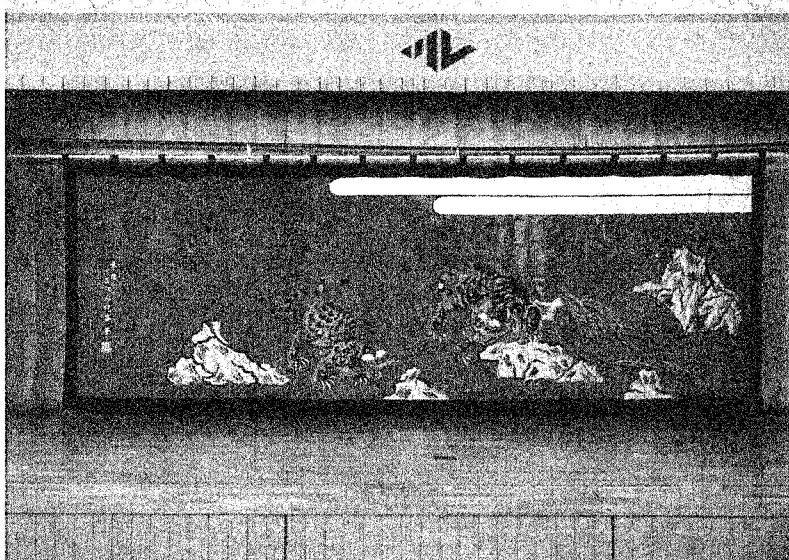
これらの他、名誉市民第一号の増田誠画伯の絵画を展示する増田誠美術館、小動物や植物の野外観察や学習ができるネイチャーセンターなどがあります。

また、現在新町用地には、屋台三台分の格納が可能な屋台展示庫を建設しております。

これら施設を結ぶ中核的な施設である郷土博物館の設置が望まれます。

こうしたいくつかの要望や貴重な文化遺産を生かすと共に、郷土を学び、市民に親しまれる博物館を、都留市でどう作っていくのか、さらに、構想検討委員会で構想を進めていく予定でおります。市民の皆さんのご意見をお寄せください。

社会教育課文化振興係



(3) 小山田家寄託資料を保管展示する施設

戦国期に本市を拠点として郡内一円を領有していた小山田氏の子孫である山梨学院大学教授小山田了三氏より、小山田家に伝来してきた刀剣、絵画、仏具、書籍など